

刀の誕生日

刻み込まれた歴史ロマン

刀剣目録

公益財団法人秋水美術館

3階鑑賞室

「 刀 剣 」

指定	種別	銘別	名称	刃長（cm）	反り（cm）	時代	国	備考（伝来等）
重要美術品	太刀	銘	備前国友成	七四・九	二・〇	平安時代後期	備前国	寛永寺旧蔵
重要刀剣	太刀	銘	備前国長船住左近将監長光（造） 永仁五年三月日	七七・〇	三・〇	鎌倉時代後期 永仁五年（一二九七）	備前国	
特別重要刀剣	太刀	銘	嘉元二二年五月日 中原国宗	七六・一	二・七	鎌倉時代後期 嘉元二二年（一三〇六）	三河国	
重要刀剣	太刀	銘	備前国□□住長□（伝長親） 建武二年二月日	七六・七	二・七	南北朝時代初期 建武二年（一三三五）	備前国	
重要刀剣	短刀	銘	藤原真景 貞治六年二月日	二八・九	僅か	南北朝時代中期 貞治六年（一三六七）	加賀国	
重要刀剣	短刀	銘	宇多國宗 明応二年二月廿八日	二六・四	内反り	鎌倉時代後期 明応二年（一四九三）	越中国	
	脇指	銘	備前国住長船左京進宗光 永正十八年八月吉日	五七・八	一・二	室町時代後期 永正十八年（一五二一）	備前国	
	短刀	銘	備前国住長船源兵衛尉祐定作 永禄二年二月吉日	二二・二	内反り	室町時代後期 永禄二年（一五五九）	備前国	
重要文化財	刀	銘	住東叡山忍岡邊長曾祢虎入道 寛文拾一年二月吉祥日	七一・二	一・五	江戸時代前期 寛文十一年（一六七一）	武蔵国	菅実秀所持
重要刀剣	脇指	銘	辻村越中守藤原高平（花押） 元和九年三月三日	三四・九	〇・六	江戸時代初期 元和九年（一六二三）	加賀国	
	刀	銘	宇多国宗 以南蛮鉄作之延宝五年八月吉日	六二・九	一・四	江戸時代中期 延宝五年（一六七七）	越中国	
重要刀剣	刀	銘	近江大掾高木助直 天和二年二月日	七〇・〇	一・二	江戸時代中期 天和二年（一六八二）	摂津国	
	刀	銘	寛政二二子春彫物同作 奥大和守平朝臣元平	七一・五	一・八	江戸時代後期 寛政二二子年（一七九二）	薩摩国	
	脇指	銘	（刻印 イセ）大慶直胤 天保三年五月吉日 太神官奉納以余鉄造 鯨井氏江贈之	五五・二	一・四	江戸時代末期 天保三年（一八三二）	武蔵国	
	刀	銘	義人 昭和六十三年二月吉日 文太 贈兵頭	七六・二	二・六	現代 昭和六十三年（一九八八）	東京都	菅原文太氏旧蔵

刀装・刀装具

指定	種別	名称	時代	国	備考（伝来）
	兜	阿古陀形鉄錆地六十二間筋兜 銘 明珍信家（花押） 天文□年戊戌三月吉日	室町時代後期 天文七年（一五三八）		
重要刀装	拵	黒小刻鞘脇拵 金具 荒木東明	江戸時代末期		
重要刀装	拵	虫尽脇指拵	江戸時代末期		
重要刀装	拵	金梨子地葵紋散蒔絵鞘糸巻太刀拵	江戸時代中期		
	鐔	文禄・慶長の役図大小鐔 銘 江州彦根住藻柄子宗典製	江戸時代中期		
重要小道具	鐔	三階松透鐔 無銘 林又七	江戸時代前期	肥後国	
重要小道具	鐔	沢潟文鐔 銘 信家	室町時代末期く桃山時代	尾張国	
重要小道具	三所物	雲竜図三所物 無銘 後藤顕載	桃山時代く江戸時代前期		

【備考】指定について 重要文化財とは、文化財保護法に基づき日本国政府（文部科学大臣）が指定した文化財

重要美術品とは、文化財保護法施行以前に、旧「重要美術品等ノ保存ニ関スル法律」に基づき日本政府（文部大臣）が認定した有形文化財

特別重要刀剣とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に相当する、または重要文化財に準ずる価値があると判断されて指定した刀剣

重要刀剣とは、公益財団法人日本美術刀剣保存協会が、重要美術品に準ずると判断されて指定した刀剣